

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 サンコーテクノ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3435 URL <http://www.sanko-techno.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洞下 英人  
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理本部長 (氏名) 甲斐 一起 (TEL) 04-7192-6638  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,492	6.8	121	19.1	121	28.3	60	34.6
29年3月期第1四半期	3,269	△7.8	101	△35.6	94	△35.8	45	△46.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 90百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △73百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.46	7.38
29年3月期第1四半期	5.54	5.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,225	10,775	69.1
29年3月期	15,286	10,847	69.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 10,525百万円 29年3月期 10,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	3.2	420	△1.6	420	4.5	270	6.8	33.18
通期	16,300	5.2	1,200	6.7	1,190	6.3	800	1.1	98.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	8,745,408株	29年3月期	8,745,408株
30年3月期1Q	606,786株	29年3月期	606,786株
30年3月期1Q	8,138,622株	29年3月期1Q	8,138,622株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の改善に遅れがみられたものの、政府による経済政策等により、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調となりました。当社グループが関連する建設市場におきましては、依然として技能労働者の慢性的な不足等による建築着工量の減少や地域格差が続きましたが、民間設備投資・公共投資ともに底堅い動きがみられました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,492百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益121百万円（同19.1%増）、経常利益121百万円（同28.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（同34.6%増）となりました。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### ①ファスニング事業

各種設備工事等の需要回復に伴い、当社の主力製品である金属系あと施工アンカーの販売は堅調に推移いたしました。また、耐震工事等の減少により低迷していた接着系あと施工アンカーの販売が底入れしたほか、停滞していた太陽光関連等の工事が進捗したことなどから、総じて順調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は2,649百万円（前年同四半期比10.7%増）、セグメント利益は280百万円（同24.4%増）となりました。

#### ②機能材事業

アルコール測定器の販売及び電子基板関連の販売が好調に推移いたしました。一方、電動油圧工具関連は、国内販売が低調に推移したほか、FRPシート関連が微減となりました。

この結果、当セグメントの売上高は842百万円（同3.9%減）、セグメント利益は75百万円（同20.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より61百万円減少して15,225百万円となりました。これは主としてたな卸資産が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債の合計は前連結会計年度末より10百万円増加して4,449百万円となりました。これは主として長期借入金が増加した一方、短期借入金、賞与引当金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より71百万円減少して10,775百万円となりました。これは主として利益剰余金が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,598,321	1,555,718
受取手形及び売掛金	3,160,414	2,750,231
たな卸資産	3,077,494	3,385,540
その他	641,335	612,865
貸倒引当金	△1,603	△1,475
流動資産合計	8,475,962	8,302,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,632,479	1,612,483
土地	3,147,938	3,148,118
その他(純額)	767,224	880,397
有形固定資産合計	5,547,642	5,640,999
無形固定資産	72,097	67,997
投資その他の資産	1,190,671	1,213,246
固定資産合計	6,810,411	6,922,243
資産合計	15,286,374	15,225,124
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,269,610	1,164,083
短期借入金	813,343	965,845
未払法人税等	153,417	69,715
賞与引当金	116,472	222,822
その他	342,866	547,938
流動負債合計	2,695,711	2,970,405
固定負債		
長期借入金	440,816	213,314
役員退職慰労引当金	15,769	16,681
退職給付に係る負債	1,078,555	1,075,242
その他	207,977	173,832
固定負債合計	1,743,118	1,479,069
負債合計	4,438,829	4,449,475
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	768,590	768,590
資本剰余金	581,191	581,191
利益剰余金	9,235,697	9,133,638
自己株式	△244,385	△244,385
株主資本合計	10,341,094	10,239,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,915	36,712
繰延ヘッジ損益	78,110	91,378
為替換算調整勘定	153,778	158,745
その他の包括利益累計額合計	258,804	286,836
新株予約権	58,848	58,848
非支配株主持分	188,797	190,928
純資産合計	10,847,544	10,775,648
負債純資産合計	15,286,374	15,225,124

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,269,717	3,492,086
売上原価	2,214,517	2,411,700
売上総利益	1,055,200	1,080,385
販売費及び一般管理費	953,431	959,229
営業利益	101,769	121,156
営業外収益		
受取利息	844	338
受取配当金	1,013	761
仕入割引	6,362	5,968
為替差益	4,036	11,083
投資不動産賃貸料	8,028	7,816
持分法による投資利益	-	491
その他	7,414	7,656
営業外収益合計	27,699	34,116
営業外費用		
支払利息	1,186	885
売上割引	28,036	28,840
持分法による投資損失	614	-
その他	5,065	4,215
営業外費用合計	34,902	33,941
経常利益	94,566	121,332
特別利益		
固定資産売却益	-	10
特別利益合計	-	10
特別損失		
固定資産除却損	-	33
投資有価証券評価損	222	-
会員権売却損	3,192	-
特別損失合計	3,415	33
税金等調整前四半期純利益	91,151	121,309
法人税等	45,761	58,841
四半期純利益	45,390	62,467
非支配株主に帰属する四半期純利益	299	1,755
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,090	60,712

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	45,390	62,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,311	9,801
繰延ヘッジ損益	△42,940	13,268
為替換算調整勘定	△78,025	5,399
その他の包括利益合計	△118,654	28,468
四半期包括利益	△73,264	90,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,804	88,745
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,459	2,191

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,393,648	876,069	3,269,717	—	3,269,717
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,121	52,886	67,007	△67,007	—
計	2,407,769	928,955	3,336,725	△67,007	3,269,717
セグメント利益	225,600	95,667	321,267	△219,498	101,769

(注) 1. セグメント利益の調整額△219,498千円には、セグメント間取引消去△6,603千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△212,895千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,649,809	842,277	3,492,086	—	3,492,086
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,223	44,059	60,283	△60,283	—
計	2,666,032	886,337	3,552,370	△60,283	3,492,086
セグメント利益	280,686	75,883	356,569	△235,412	121,156

(注) 1. セグメント利益の調整額△235,412千円には、セグメント間取引消去4,498千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,910千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。